

# 全国の高校生と交流

## 第44回全国高校生と交流会

部落解放第44回全国高校生集会が7月30日、31日、三重県・鳥羽市民文化会館を主会場に開催された。和歌山から高校生19人と中学生2人が参加、全国から500人が結集した。

去る5月12日、13日にひらかれた全国高校生活動者会議で高校生自らが決めたスローガン「差別なき明日へ輝く宝とともにこのなかま、このつながり、このいばしょ」が舞台に掲げられた。

主催者を代表して組坂繁之中央執行委員長は「地域や学校生活のなかで得た喜びや悩み、課題を全国の仲間と交流し、仲間づくりの場としてこの三重全高を実現する」と述べた。

和歌山の高校生の現状を報告する磯崎勇輔さん



支部での活動報告をする辻岡光さん



### 今後の日程

- 9/13 岩出支部定期大会(曾屋教育集会所)
- 9/14 第2回執行委員会  
(同和企業センター)
- 9/18 那賀支部定期大会  
(那賀総合センター)
- 9/20 全国女性運動部長会議  
(大阪)
- 9/21 狹山ビラ統一行動  
企業連第42回定期総会(市民会館)
- 9/21~22 自治労和歌山県本部第42回定期大会  
(ホテル浦島)
- 9/22 第40回湯浅研究集会・記念集会  
(湯浅町総合センター)
- 本州化学労働組合第67回定期総会  
(本州化学)
- 9/23 部落解放先駆者追悼会法要  
(最勝寺)
- 第40回湯浅研究集会レセプション  
(湯浅城)
- 9/24 対橋本市交渉  
(橋本市教育文化会館)
- 9/28 第40回湯浅研究集会・記念講座  
(湯浅町総合センター)

狭山学習会  
9/13 岩出 9/18 那賀 9/28 本渡



### 支局からのお知らせ

和歌山支局では、各支部でのとりくみを積極的に紹介していくといきたいと思います。支部活動や子ども会活動など、支局までお知らせいただければ、取材に走ります。

和歌山支局では、各支部でのとりくみを積極的に紹介していくといきたいと思います。支部活動や子ども会活動など、支局までお知らせいただければ、取材に走ります。もちろん、投稿記事も大歓迎! 写真を添えて支局までお送り下さい。

(発送先) 〒640-8314  
和歌山市神前405-1  
部落解放同盟県連合会内

りある集会にしてほしい」とあいさつした。

全体会では、基調提案を岡田健悟中央教育文化運動部長がおこない、三重県連の中村菜穂さんら5人の高校生が地元での活動報告と集会への決意を述べた。

各都府県連代表発言では、新宮支部の磯崎勇輔さんは、新宮支部の磯崎勇輔さんが和歌山県内の高校生をとりまく現状を報告し、三重全高で得たことを参加できなかつた仲間に伝えたいと思いを発言した。

全体会後の文化祭では、地元の追間高校生による「磯部太鼓」の演舞と、前川高校生友の会の「まえがわ人権バンド」による演奏が披露された。

8月5日、6日、部落解放全国保育活動者会議が鳥取県で開催され、全国から10府県60人が参加した。和歌山県連から、松本吉弘教育文化運動部長、坂下君代副部長、岡田敏晴執行委員と事務局が参加した。

主催者を代表して岡田健悟中央教育文化運動部長は「児童福祉法が改正されても、国、都道府県、市町村の責務は変わらない。政治の動きによって保育の理念を失っていくのはさびしい。子どもたちが安心して生活し、通える保育所でなければならない」とあいさつした。

学習講演会では、平安女学院大学の早川勝廣さんより「子ども、子育て新システム関連3法案に基づく仕組み」について説明があつた。

翌日、戸田家でひらかれた分科会は、①部落解放運動②今の自分だからできる解放運動③親の背中を見つめ、自分と向き合おう④反差別の心をもつた仲間とのつながりをつくろうの4つのテーマでおこなわれた。第3分科会で杭ノ瀬支部の辻岡光さんが「私の居場所仲間がいるから」とを

り豊かで確かなものにしようと誓い合つた。

翌日、戸田家でひらかれた分科会では、杭ノ瀬支部の徳岡丞悟さんが司会を務めた。参加した

高校生は地元のとりくみの中で、悩みや成果を共有し

るという大きな支えを胸にし、今後の高校生活活動をよ

り豊かで確かなものにしようと誓い合つた。

翌日、戸田家でひらかれた分科会では、杭ノ瀬支部の徳岡丞悟さんが司会を務めた。参加した

高校生は地元のとりくみの中で、悩みや成果を共有し

るという大きな支えを胸にし、今後の高校生活活動をよ

り豊かで確かなものにしようと誓い合つた。

翌日、戸田家でひらかれた分科会では、杭ノ瀬支部の徳岡丞悟さんが司会を務めた。参加した

高校生は地元のとりくみの中で、悩みや成果を共有し

るという大きな支えを胸にし、今後の高校生活活動をよ

り豊かで確かなものにしようと誓い合つた。

翌日、戸田家でひらかれた分科会では、杭ノ瀬支部の徳岡丞悟さんが司会を務めた。参加した

高校生は地元のとりくみの中で、悩みや成果を共有し

るという大きな支えを胸にし、今後の高校生活活動をよ

## 和歌山の同和保育所の課題を報告

### の課題を報告

記念講演・講師の早川勝廣さん

20日に鳥取県米子市で開催される「第35回全国人権保育研究集会」について協議をおこなつた。翌日、各都府県のとりくみが報告され、和歌山県連から、松本吉弘教育文化運動部長、坂下君代副部長、岡田敏晴執行委員と事務局が参加した。

主催者を代表して岡田健悟中央教育文化運動部長は「児童福祉法が改正されても、国、都道府県、市町村の責務は変わらない。政治の動きによって保育の理念を失っていくのはさびしい。子どもたちが安心して生活し、通える保育所でなければならぬ」とあいさつした。

学び、激動の社会に「人権・平和・環境」を基軸とした運動を全国のなかまとともに若い力で前進させよう! のもと、全国から400人が参加、和歌山からは29人が参加した。

翌日、各都府県のとりくみが報告され、和歌山県連からは、同和保育所の内容をとりいれ、かちとつてきた子育て支援センターが、被差別部落の子どもがほとんど通わない私立保育所に設置され、本来の目的を果たしていない問題と、同和保育所に設置された病後児

記念講演は、松本昇朝倉年対策部員がおこなつた。主催者を代表して組坂委員長は「本集会の意義をふまえ歴史に学び、地元での実践へと繋げてほしい」とあいさつした。

記念講演は、松本昇朝倉年対策部員がおこなつた。主催者を代表して組坂委員長は「本集会の意義をふまえ歴史に学び、地元での実践へと繋げてほしい」とあいさつした。

記念講演は、松本昇朝倉年対策部員が、青年部がおこなつた。

全体集会では、山田祐也青年対策部員が、青年部がおこなつた。

策部長が「解放運動の先人に学ぶ」と題し、解放の父松本治一郎先生を輩出した福岡の地についての講演をおこなつた。

翌日、各都府県のとりくみが報告され、和歌山県連からは、同和保育所の内容をとりいれ、かちとつてきた子育て支援センターが、被差別部落の子どもがほとんど通わない私立保育所に設置され、本来の目的を果たしていない問題と、同和保育所に設置された病後児

記念講演は、松本昇朝倉年対策部員が、青年部がおこなつた。

記念講演は、松本昇朝倉年対策部員が、青年部がおこなつた。

策部長が「解放運動の先人に学ぶ」と題し、解放の父松本治一郎先生を輩出した福岡の地についての講演をおこなつた。

翌日、各都府県のとりくみが報告され、和歌山県連からは、同和保育所の内容をとりいれ、かちとつてきた子育て支援センターが、被差別部落の子どもがほとんどの通わない私立保育所に設置され、本来の目的を果たしていない問題と、同和保育所に設置された病後児

記念講演は、松本昇朝倉年対策部員が、青年部がおこなつた。

記念講演は、松本昇朝倉年対策部員が、青年部がおこなつた。

策部長が「解放運動の先人に学ぶ」と題し、解放の父松本治一郎先生を輩出した福岡の地についての講演をおこなつた。

翌日、各都府県のとりくみが報告され、和歌山県連からは、同和保育所の内容をとりいれ、かちとつてきた子育て支援センターが、被差別部落の子どもがほとんどの通かない私立保育所に設置され、本来の目的を果たしていない問題と、同和保育所に設置された病後児

記念講演は、松本昇朝倉年対策部員が、青年部がおこなつた。

記念講演は、松本昇朝倉年対策部員が、青年部がおこなつた。

策部長が「解放運動の先人に学ぶ」と題し、解放の父松本治一郎先生を輩出した福岡の地についての講演をおこなつた。

翌日、各都府県のとりくみが報告され、和歌山県連からは、同和保育所の内容をとりいれ、かちとつてきた子育て支援センターが、被差別部落の子どもがほとんどの通かない私立保育所に設置され、本来の目的を果たしていない問題と、同和保育所に設置された病後児

記念講演は、松本昇朝倉年対策部員が、青年部がおこなつた。

記念講演は、松本昇朝倉年対策部員が、青年部がおこなつた。

策部長が「解放運動の先人に学ぶ」と題し、解放の父松本治一郎先生を輩出した福岡の地についての講演をおこなつた。

翌日、各都府県のとりくみが報告され、和歌山県連からは、同和保育所の内容をとりいれ、かちとつてきた子育て支援センターが、被差別部落の子どもがほとんどの通かない私立保育所に設置され、本来の目的を果たしていない問題と、同和保育所に設置された病後児

記念講演は、松本昇朝倉年対策部員が、青年部がおこなつた。

記念講演は、松本昇朝倉